

東日本震災地を視察および ボランティア活動に従事

中野区自民党議員団全員(14名)は、6月1日～3日まで宮城県東松島市でボランティア活動並びに岩沼市、亘理町を視察しました。中野区の職員も多数支援に入っており、各市長、町長にもお会いし、災害・津波への対応・現況などをお聞きしました。これまでのメディア報道と自分の目で見るのは大違い。未だに多くの不明者がおり、自然災害・津波の恐ろしさ、怖さを肌で実感し、行政の強いリーダーシップの必要性を感じました。もし、東京・中野で同じ事が起こったなら……中野区としても今後、真剣に対応策の構築が急がれると感じました。

▼未だに津波で橋桁に乗り上げたままの車



▲亘理町仮庁舎で町長より災害対応の説明を受ける



▲周りには残土とガレキの山



▲グシャグシャになった自家用車



▲線路が消えた仙石線東名駅

ガンバレ被災地 ガンバレ日本